



様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

### 特別管理産業廃棄物処理計画書

2023年6月9日

埼玉県知事 殿

#### 提出者

住 所 兵庫県神戸市東灘区魚崎浜町21  
氏 名 ジャパンウェイスト株式会社  
代表取締役社長 中西 広幸  
電話番号 078-412-3557

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ジャパンウェイスト株式会社 北関東営業所
事業場の所在地	埼玉県北葛飾郡杉戸町本郷東中616
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日

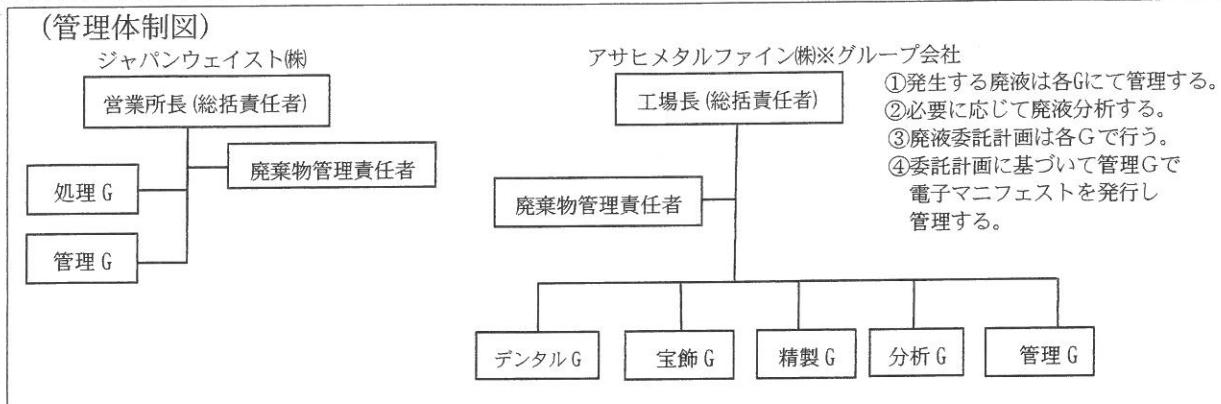
#### 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	産業廃棄物処理業、非鉄金属製造業
②事業の規模	前年度売上収益292,449百万円 (アサヒホールディングスグループ連結)
③従業員数	40人 (2023年4月 北関東営業所)
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	廃アルカリ (pH12.5以上) 廃酸 (特定有害、pH2以下) → 中和脱水 (委託) → 脱水ケーキは最終処分場で埋立処分 (委託) → 廃液は微生物処理後放流

(日本工業規格 A列4番)

## 特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

## (管理体制図)



## 特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度（2022年度）実績】		
		特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
		排 出 量	別紙のとおり	別紙のとおり
① 現状		(これまでに実施した取組)		
		① 薬品使用量の削減 ② 廃酸の再利用		
		【目標】		
		特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
		排 出 量	別紙のとおり	別紙のとおり
③ 計画		(今後実施する予定の取組) 2022年度に工場機能を他県に移転。工場の片付けにより廃液が発生予定であり、排出量は昨年度より大幅に減少見込み。		

## 特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（2022年度）実績】					
① 現状	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり				
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり	別紙のとおり				
		(これまでに実施した取組)					
③ 計画	① 廃酸を薬品の代わりとして再使用する ② 廃酸特定有害の再利用						
	<b>【目標】</b> 特別管理産業廃棄物の種類 廃酸（特定有害） 廃酸（低P H） 自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量 別紙のとおり 別紙のとおり						
		(今後実施する予定の取組) 2022年度に工場機能を他県に移転しているため再生利用の予定なし。					

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（平成 年度）実績】		
① 現状	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t	
② 計画	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
		<b>【目標】</b> 特別管理産業廃棄物の種類 廃酸（特定有害） 廃酸（低P H） 自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量 t t 自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量 t t		
		(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

		【前年度（平成 年度）実績】	
		特別管理産業廃棄物の種類	
① 現状		自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t t
(これまでに実施した取組)			
		【目標】	
		特別管理産業廃棄物の種類	
② 計画		自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t t
(今後実施する予定の取組)			

## 特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（2022年度）実績】	
		特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり 別紙のとおり
① 現状		全処理委託量	別紙のとおり 別紙のとおり
		優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり 別紙のとおり
		再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり 別紙のとおり
		認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり 別紙のとおり
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり 別紙のとおり
(これまでに実施した取組)			
① 社内発生した廃液の殆どを関係会社に処分を委託している。			

## (第5面)

② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	再生利用業者への 処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
電子情報処理組織の使用 に関する事項	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	(今後実施する予定の取組) ①前年度と同様に発生廃液の殆どは関係会社に処理委託する。		
	【前年度（令和4年度）実績】		
※事務処理欄	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	221 t	
	(今後実施する予定の取組等) 電子マニフェスト対応の継続。		

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

## 別紙

## 特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（2022年度）実績】			
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸 (特定有害)	廃酸 (PH2以下)	廃アルカリ (PH12.5以上)
	排 出 量	149 t	65 t	7 t
① 計画	【目標】			
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸 (特定有害)	廃酸 (PH2以下)	廃アルカリ (PH12.5以上)
	排 出 量	30 t	0 t	0 t

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（2022年度）実績】			
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸 (特定有害)	廃酸 (PH2以下)	廃アルカリ (PH12.5以上)
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	3 t	6 t	0 t
① 計画	【目標】			
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸 (特定有害)	廃酸 (PH2以下)	廃アルカリ (PH12.5以上)
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t

## 特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（2022年度）実績】			
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸 (特定有害)	廃酸 (PH2以下)	廃アルカリ (PH12.5以上)
	全処理委託量	146 t	59 t	7 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	146 t	59 t	7 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t
① 計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項（別紙つづき）

① 計画		【目標】			
		特別管理産業廃棄物の種類 (特定有害)	廃酸 (PH2以下)	廃酸 (PH2以上)	廃アルカリ (PH12.5以上)
	全処理委託量	30 t	0 t	0 t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	30 t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t